

川崎市 市勢要覧 2021

カワサキノコト



Think NOW! Shift 20XX!

今こそ考えよう。そして川崎の未来をつなごう。

Colors, Future!

いろいろって、未来。

多様性は、あたたかさ。多様性は、可能性。

川崎は、1色ではありません。

あかるく。あざやかに。重なり合う。

明日は、何色の川崎と出会う。

次の100年へ向けて。

あたらしい川崎を生み出していこう。



川崎市

川崎市ホームページ



川崎市

検索

川崎市LINE公式アカウント
市の重要な情報をLINEでお届けします



LINE ID

@kawasakicity

検索



川崎市シティプロモーション
Twitter

川崎が好きな情報が満載です



Twitter

@kawasaki_pr

検索



カワリキノコト 川崎市 市勢要覧 2021

2021(令和3)年4月発行

発行:川崎市総務企画局シティプロモーション推進室 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 TEL044-200-2287 FAX044-200-3915

制作:(株)SBSプロモーション首都圏支社 〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目3-7 TEL03-6263-8778 FAX03-6263-8779

カワサキノコト Contents

4

Opening

今こそ考えよう、そして川崎の未来をつなごう。

6

川崎の未来を考える人

Think NOW! Shift 20XX!

- 01 | 中村 憲剛 元川崎フロンターレ選手
- 02 | 三笥 薫 川崎フロンターレ選手
- 03 | 黒崎 大輔 千代田化工建設
- 04 | 金古 紗織 川崎キングスカルフロンテント東急REIホテル
- 05 | 西野 博之 子ども夢パーク
- 06 | 石井 麗子 プラスケア（コミュニティナース）
- 07 | 石井 秀和 南荘石井事務所
- 08 | 今 富子 麻生区民生委員児童委員協議会
- 09 | 上原 脩太 多摩消防団稲田分団管班



16

市長対談

Talk about Kawasaki's 20XX

川崎の可能性

川崎市長 福田 紀彦 × 川崎フロンターレ 大野 春果



20

カワサキ・サステナ・スポット KAWASAKI Sustainable Spot

カワスイ 川崎水族館/とんもり谷戸
かわさき市と緑の科学館/夢見ヶ崎動物公園/等々力球場
王禅寺エコ暮らし環境館/ノクティブラザ



24

川崎SDGsのある暮らし Life in the SDGs KAWASAKI

川崎・幸・中原区

リポーター：川崎ワカモノ未来PROJECT運営

高津・宮前・多摩・麻生区

リポーター：じもたんkids



川崎市 市勢要覧 2021

28

川崎市総合計画

みんなでつくる 最幸のまち かわさき



34

統計データ 数字で読み解く川崎市

38

歴史で見る川崎市の姿

40

名誉市民・市民文化大使など

41

川崎市議会・市民オンブズマン制度など

42

川崎市歌・川崎市民の歌など



地域の人と自然を、明日につなぐ。それも、東急のSDGs。

多摩川で遊ぶ子どもたちが、多摩川を守る大人になる。

私たちみんなの川を、ずっと守っていききたい、そんな思いで1974年に設立されたのが、東急財団の前身となる「とうきゅう環境浄化財団」。東急財団では環境保全の一環として、多摩川流域の小学校などに環境学習副読本「多摩川へ行こう」を、25年以上にわたって配布してきました。子どもたちと一緒に、多摩川への思いが育つまちを、これからも、ずっと。



美しい時代へギャラリー 検索

東急グループの社会課題解決への取り組みをWEBサイトで紹介しています。



Think NOW! Shift 20XX!

今こそ考えよう。そして川崎の未来をつなごう。

「カワサキノコト 2021」の表紙は市民の手形でつくった手のひらアートです。
アーティストの板鼻美幸さんに描いていただいたモチーフは、つなぎ合う手と手。

コロナ禍で、接触することがいけないとされているこの時代だからこそ、
あえて「触れ合い」、「つながり」をテーマとして選びました。

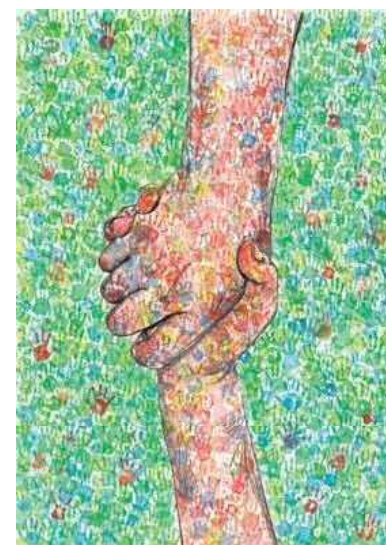
私たち一人ひとりが地に足をつけて考え、他者のことを思いやり、
人と人との結束を深めることが、次に進むために欠かせないと考えたからです。

手形を集めたいという呼びかけに予想を遥かに上回る方が手を上げてくれました。
「川崎には可能性にあふれた熱い思いがある」ことが確認できた瞬間でした。

ひとつひとつの手形は別々に集めたものですが、
押してくれた皆さんの思いは、川崎の未来に寄せる思い“ひとつ”です。

「カワサキノコト 2021」は、先行き不透明なこの時代に、
川崎の未来を考える人やその活動を通して 20XX の可能性を見つめます。

今回の手のひらアートに集まった手形は最終的に729になりました。ご協力に感謝申し上げます。
掲載している写真は、撮影のため一時的にマスクを外していただいたものもあります。



Cover Art by Miyuki Itahana



板鼻 美幸(いたはな・みゆき) アトリエサキアン代表。1981年生まれ、宮城県仙台市出身。中原区在住。6歳と8歳の2児の母。自身が考案した『てのひらアート』というアートパフォーマンスを、ビッグアートや親子向けワークショップなどさまざまな形で展開中。空間デザイナーとして全国の美術館の展示デザインも手がける。



02 三笥 薫

川崎フロンターレ選手

みとま・かある：1997年5月20日生まれ。川崎フロンターレ・アカデミー出身。高校卒業後、筑波大学を経て2020年から川崎に正式加入。新人最多タイとなるシーズン13得点を記録するとともに、新人史上初の「シーズン2桁得点、2桁アシスト」を記録し、ベストイレブンも受賞。ドリブル・パス・シュート…どのプレーでも魅せる期待の選手



子どもたちの模範を目指して
温かなサポーターとともに、未来へ

©KAWASAKI FRONTALE

01 中村 憲剛

元川崎フロンターレ選手

なかむら・けんご：2003年に川崎フロンターレに入団。以降、川崎一筋を貫き、2016年には史上最年長でリーグMVPを受賞。2017年のJ1初制覇から4季連続タイトル獲得の現在に至るまでのクラブ黄金期をけん引したまま、40歳の節目に引退。誰よりも地味な交流活動に取り組み、クラブの成長とともに芽生えを続けた川崎の発展的存在。歴代3人目となる川崎市民栄誉賞を2020年12月に受賞した



©KAWASAKI FRONTALE

〃無〃から始まった〃無限大〃への道
「やろうと思えばなんでもできる」

Think NOW! Shift 20XX! 川崎の未来を考える人

切れば抜けるドリブル突破、新人最多ゴール記録を飾った決定打で、2020年シーズンの川崎フロンターレJ1制覇と大卒杯優勝の二冠達成に大きく貢献した三笥薫選手。その原点は、生まれ育った川崎にありました。

「小4でJ1組織に加入して以降、「フロンターレ」でプロになる」という気持ちはずんずんとありました。小学生の時（中村 憲剛さんのエピソード）キッズとして入場し、毎週父や親戚の多さを目的に当り、これがプロか」とと感じたのを覚えています。

大学入学生機に地元川崎を離れても「川崎愛が揺るぐことはない、むしろ、離れたからこそ気づいたことも多かった」といいます。

「川崎は、自然や商業施設も多く暮らしやすいまちです。大学時代、川崎に帰ったとき、安心する場所だと思っていましたし、何よりも川崎には応援してくれている人たちがいます。だ



フロンターレU-12時代の三笥選手、選考会を勝ち抜いた同世代の塩村が描くうち、6年生からスタメンを勝ち取り6年生では主将を任された。

「憲剛さんから学んだのは、サポーターの皆さんを大切にすることです。『プロ選手』には、ただサッカーをするだけでなく、人としての姿勢も求められます。憲剛さんのように技術だけでなく、チームを一つにまとめる求心力においても「この人はうまい」と思われる選手に僕もなりたい。そして、そんな自分の姿勢を通して川崎の子どもたちにも「サッカーって楽しい」「プロになりたい」と思ってもらいたい。もちろんサッカーだけでなく、いろいろなことを知り、目標や夢をもって頑張ること。その模範となるよう、僕だけでなくチーム全体でもっとも成長していきたいです」

川崎の象徴としてチームをけん引し、2020年シーズンで引退した中村憲剛さん。改めて振り返る、2003年入団時の「川崎」のイメージは。

「早くも『無』でしか、学校で習った工業地帯といったワードが浮かぶくらい。そんななか、フロンターレに入ってみると、クラブ全体で「地域に密着しよう」「市民の皆さんに喜んでもらえるクラブになろう」とを合言葉に、さまざまな交流活動がスタートした時期でした。その輪に入ることで、プレー以外の価値も見いだせたことは自分の財産になりましたし、まちとクラブの発展とともに個人的にも成長できました。本当にフロンターレに入ってよかったです」

ただ、優勝できるようにするには、交流活動そのものに否定的な声も聞いたと言います。

「シルバードレクター」と称された時代「本業以外の活動がプレーの足を引っ張っているんじゃないか」と言われた時期もありました。だけど僕たちは、そんなわけない」と確信していたし、「地域に喜ばれる活動ができずには何がプロクラブだ」という思いもありました。その意味で、みんなで最後まで諦めずに優勝を目指した結果、今がある。誰かが下を向いたり諦めたりしていたら、今のようにはなっていなかった。サポーターの根強い後押しにも感謝ですね」

現役ラストシーズン、そんなサポーターが際取る等々力陸上競技場で、憲剛さんは「ゲガからの復讐戦ゴール」「パスダー弾」「地元でJ1制覇」と数々の伝説的なシーンを生み出しました。

「あの復讐戦ゴールは、コロナ禍で大変な時期

にもかかわらず集まってくれたサポーターの応援があったからこそ、応援の力は偉大だと改めて感じました。そんな川崎の皆さんの前で優勝できたことは、ラストシーズンとして「出来過ぎ」です。皆さんの力に僕にとっての大きな感謝、特別な場所です」

石終の業を飾り、新たな一歩を踏み出した憲剛さんのこれから。そして、川崎市とフロンターレの未来に抱くイメージとは。

「これまでどつてきた道は間違いじゃないはずだし、やろうと思えばなんでもできる。引退した僕のことからたつて可能性は無限大です。だから、僕はこれからのことが楽しみです。僕がいない、もちろん、フロンターレからも川崎からも離れる気はさらさらありません。これからも皆さんと一緒に、みんなが明るく楽しく元気に過ごせるまちになるようにフロンターレと一緒に、その役割の一端を担ってみたいですし、



2020年12月21日に行われた引退セレモニー。トラベットによるゲンゴウチャントが響く中、サポーターの前に登場した憲剛さん。

04 金古紗織

川崎キングスカイフロント
東急REIホテル 管理部門

かねこ・さおり:2019年より株式会社東急ホテルズ本社にてSDGsに関わる業務を担当、2020年より川崎キングスカイフロント東急REIホテルの管理部門に移り、「日本初のCOフリー電力ホテル」の取り組みを発信している



キングスカイフロントから
新しいホテルの形を発信したい



発電の副産物のお湯を利用した大浴場



植物工場で栽培されるレタス

川崎区殿町地区に位置するキングスカイフロントは、健康・医療・福祉・環境など、世界最高水準の研究機関が集まる国際戦略拠点です。川崎キングスカイフロント東急REIホテルは、環境省の実証事業に参画し、その立地を生かした使川済みプラスチック山菜の水素を利用した「世界初の水素ホテル」として注目を集めています。「水素エネルギー利用のホテルは他にもありますが、当ホテルには一つの大きな特徴があります。まず、使用済みプラスチックを原料に低炭素で製造した水素を使用していること。そして、その水素をパイプラインで供給することで、輸送時も二酸化炭素を排出しないことです。敷地内には、昭和電工川崎事業所から運ばれてき

た水素エネルギーを電力に変換する燃料電池があることで、「二酸化炭素を排出することなく全館の30%の電力を賄っています」管理部門の金古紗織さんによると、水素による一口の発電量は4人家族約2世帯分、1年間の二酸化炭素の削減量はスギの木約1万4千本分に相当するそうです。開業から1年間は、水素の原料として使川済みのホテルアメニティを提供。水素発電の副産物として生まれるお湯は大浴場などで利用しているの、宿泊者は気付かないうちにSDGsを実践していることになりました。

「ホテルには、せいたくを楽しむ」という面があるため、環境には厳しい存在と言われている。また、その点、当ホテルはホテルステイを楽しまながらエコ体験ができるんです。さらに、使用電力の残り70%を賄うために、食品廃棄物を発酵させることで発生したバイオガスで発電すること、食品廃棄物リサイクル100%を実現。その電気を購入することで地域循環型エネルギーの利活用の仕組みを確立させました。

昨年、ロビーの一角にLED照明を使った「植物工場」を設置。水素由来の電気で作ったレタスを栽培してレストランで提供するなど、水素発電の見える化にも取り組んでいます。「メディアで紹介されることも増えてきたので、興味を持ってこ来館くださる方もいらっ

しました。その点、当ホテルはホテルステイを楽しまながらエコ体験ができるんです。さらに、使用電力の残り70%を賄うために、食品廃棄物を発酵させることで発生したバイオガスで発電すること、食品廃棄物リサイクル100%を実現。その電気を購入することで地域循環型エネルギーの利活用の仕組みを確立させました。

昨年、ロビーの一角にLED照明を使った「植物工場」を設置。水素由来の電気で作ったレタスを栽培してレストランで提供するなど、水素発電の見える化にも取り組んでいます。「メディアで紹介されることも増えてきたので、興味を持ってこ来館くださる方もいらっ



ケミカルタンカー(イメージ)



脱水素プラント(東亜石油東横製油所)



臨海部のさまざまな企業と
タッグを組んで
水素社会の実現を目指す

脱炭素社会の実現に向けて、水素エネルギーの活用が脚光を浴びています。川崎市では2015年度に「水素社会実現に向けた川崎水素戦略」を策定。さまざまなプロジェクトを展開しています。その取り組みの一つとして、千代田化工建設は「菱商事」・井物産・日本郵船とともに次世代水素エネルギー技術研究組合(AGHEAD)を設立。新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の支援の下、川崎臨海部を拠点とする国際的な水素サプライチェーンを構築してきます。水素は究極のクリーンエネルギーと称れながら、大量貯蔵と長距離輸送に課題がありました。その課題を解決し、海外から大量の水素調達は

可能にしたのが、弊社が開発したSPERA水素技術です」千代田化工建設の黒崎大輔さんは、海外で調達した水素を液体化して輸送する技術の開発に取り組みしてきました。その技術的ブレークスルーとなったのは、液体から水素を取り出す脱水素工程で使われる触媒の開発に成功したこと。これにより、ブルネイで調達した水素を常温・常圧下、液体の形で日本へ輸送し、川崎臨海部で気体の水素に戻した上で需要家に供給する、世界初の国際間水素サプライチェーン実証事業を実施することができたのです。

「水素社会を実現するために、まず水素の認知度を上げることが重要です。SPERA水素技術の開発により、海外の安価な水素を安全に輸入できることが示せたので、次は具体的な活用方法を提言する必要があります。需要先の開拓は課題の一つですが、臨海部で水素戦略を推進する川崎市と連携することで、東亜石油との協働が実現しました」

2020年、東亜石油水素発電所の一部で水素発電を行う実証実験がスタート。これにより調達から貯蔵・輸送・販売に至るサプライチェーンが整い、水素エネルギーは実用化に向けて大きく前進しました。「水素が浸透しているのは、言うまでもなく燃焼しても二酸化炭素を排出しないことです。コスト面ではまだ課題がありますが、見えるところから少しずつ取り組んでいきたいと思っています」川崎市と川崎臨海部水素ネットワーク協議会による「川崎水素戦略の取り組み」は、2020年に開催された国内企業のイノベーションによる新産業の創出などの取り組みを表彰する第8回プラチナ人賞において、優秀賞、次世代社会つくり賞に選定されました。

03 黒崎大輔

千代田化工建設株式会社 水素チェーン事業推進部
水素事業企画・開発セクション グループリーダー

くろさき・だいすけ:2014年より川崎臨海部におけるSPERA水素の事業開発に携わり、AHEAD実証プロジェクトの実現に尽力。エネルギー分野での経験を生かし、水素の社会実装、脱炭素社会の実現を目指し、日々取り組み

誰一人取り残さない「最後の砦」がある、
川崎って、奇跡のまちですね

「子ども夢パーク」は、J・R南武線の津田山駅から徒歩5分の所にあります。ここは約1万㎡という広大な面積を誇る子どもの解放区。敷地内にはいろんな遊びができるフリーパーク、楽器演奏ができるスタジオ、全天候対応型のスポーツエリア、創作スペースなどがあり、子どもたちの歓声が響いています。

「ここには原則として「禁止」の看板がないんですよ」と説明してくれたのは子ども夢パーク所長の西野博之さん。「いまはどこに行ってもあれやっちゃいけない、これやっちゃいけない、というルールも使えないし、大層も出せない。ここでは何でもやってみることに挑戦できるんです」

子ども夢パークの1画には、フリースペース「えん」という不登校の子どもたちの居場所があります。原則平日午前10時半から午後6時まで開いていて、いつ来てもいい場所です。白山に遊びに来た子ども、小中高生が中心ですが、

障害やコミュニケーションに困難を抱える、就労や就学が難しい18歳以上の人もいて、年齢も異なるさまざまな人が交流し、楽しく遊び、学び合っています。

2000年に川崎市は日本で初めて、子どもの権利に関する条例を制定しました。これがもたらした大きな変化は、「子ども」が「ありのままの自分であること、休息して自分を取り戻すこと、自由に遊び、若しくは活動すること又は安心して人間関係を築くこと」という条文（第27条）に基いてこの施設は誕生し、運営されています。

「誰もが自分らしく、ありのままに居られる場所づくり。川崎市のこの取り組みは国内外から高く評価され、毎週150件を超える観覧や取材があるんです」と西野さん。

そんなすてきな子ども夢パークに、突如休業の危機が訪れました。2020年2月27日、コロナの感染拡大を防ぐために、学校に休業の要請

が出されたのです。そのとき西野さんの脳裏に

よぎったのは「虐待」という言葉でした。「学校が閉じれば子どもが家で過ごす時間が増える、その分、家での負担が増える、いら立ちを募らせた親からの虐待が増えるかもしれない。そう思った西野さんは市役所に行き、「夢パークだけは開け続けてほしい」という意向を伝えます。すると「確かに夢パークは子どもの権利条例のもとに作られたから、コロナ禍でも開け続ける必要がありそうですが、前向きな回答が得られませんでした」

もちろん感染対策は人々に受け入れられませんが、それでもリスクは残ります。まさにギリギリの決断をして、西野さんたちは、ここを必要とする子や親のために、夢パークの門戸を開け続けたのです。その必死の取り組みがメディアの目に止まり、子ども夢パークは居場所を求めていた人たちのための「最後の砦」として、全国ネットのテレビ番組でも紹介されました。そして今、再び、子ども夢パークで新たな

取り組みが始まろうとしています。

「ここにはフードバンクや企業から、まだ食べられる食品がたくさん寄せられるんですね、それを川崎市内の子ども食堂や国営している家庭に届けようと思っています。川崎市と話をしている、まずは大規模な施設を月々1万円から2万円と、うーん、そうして西野さんは目を細めて語ってくれました。

2015年の9月に、国連は持続可能な開発目標SDGsを採択しました。2030年までに達成すべき17のゴールを設けたこの国際目標が最も大切にしている理念、それは「誰一人取り残さない」というものです。日本でいち早く「子どもの権利条例」を策定し、子ども夢パークを実現させた川崎市の取り組みは、まさにSDGsの理念を先取りしたものだといえるでしょう。

「こんな条例を作っちゃう川崎って、奇跡のまちですね」



05 西野博之

子ども夢パーク 所長
認定NPO法人フリースペースたまりば 理事長

にし・ひろゆき：1960年生まれ。1986年から子どもや若者の居場所作りに関わり、1991年に高津区で「フリースペースたまりば」を創り、2003年子ども夢パーク内に「フリースペースえん」を開設し、2006年から子ども夢パーク全体の運営管理を行っている。日本ユニセフ協会 子どもにやさしいまちづくり事業（CFC）委員会委員、神奈川大学非常勤講師



屋根裏スペースだった場所に2020年に新設された多目的ホールでインタビュー。天然スキの床板が美しい部屋。



「川崎市子どもの権利条例の条例文」が入り口横に掲げられている。



新城 WORKのラウンジスペース。コワーキングスペース同様抑え気味の照明で落ち着いた雰囲気。



第47年のマンションの1階部分をリノベーションした「第六南荘」。一般建築士事務所、菓子工房や、2020年にオープンした「茶スタンド六」などが入る。

「駅伝の、区間だと思っています。僕が引き継ぎ、次の世代に手渡すミッションです」
曾祖父の代から続く不動産賃貸業について、そう語る石井秀和さん。武蔵新城で生まれ育ち、地元を中心に展開する「セシイズイシイ」ブランドのマンション、300世帯以上の管理を受け継いだのは2013年、38歳のときでした。物件数を拡大する勢いのあった父の時代とは異なり、数しき状況下での承継、試行錯誤のときに出会ったのが「まち全体を価値を高める」という考えです。

「それまでの僕は、リノベーションといえば建物の建て替えだと思っていただけ、そうじゃない、まち全体を再生するために、建物がどうあるべきか、心地よさをつくるのは、仲間だけでなく、まちのあり方、向かうべき道が見えた石井さん」
「何かがあつては無頼に開けるので、まずはカフェの店内サービスも止めて宅配のみに。賃貸業ではテナントの家賃を1ヵ月無料にするなどとにかく早く決断しました」
そして「この状況を追い風に」と、「セシイズイシイ」の公式LINEアカウントを開設。防災も視野に入れ、地域との連携を深めます。武蔵新城のコワーキングスペース「新城WORK」は、満を持して昨年11月にオープン。もともとはフリーランスの利用を想定していましたが、テレワークの広がりにより会社員の利用も増加。地域のライフスタイルとニーズが変化しているなかで、石井さんが着目しているキーワードは「居住近接」です。

「日中、横浜や東京に住民が流出している状況を変える時だと思っています。川崎は人の顔が見える、体温が伝わるまち。それが面倒くさいと思われた時代もあったかもしれないけれど、今は一周回って、地域の価値をみんなが再発見していることを感じます」
住みながら働ける、楽しめる、魅力あふれるまち。「そんな地域が日本に増えてお互いに行き来したら、すこく楽しくなるんじゃないかな」と笑いそうに語る石井さん。駅伝のように本来へ受け継ぐミッションをしっかりと抱いて、今日も力強く走り続けます。



07 石井秀和
株式会社南荘石井事務所
代表取締役

いいい、ひでかず！生まれも育ちも中原区。株式会社南荘石井事務所 代表取締役。賃貸マンションの管理、運営のほか、多目的レンタルスペース「PASAR SHINJO」や、コワーキングスペース「新城WORK」など、武蔵新城駅を中心としたエリアに住む人たちが、地域に価値を見出し愛着を育てる場作りを展開



06 石井麗子
一般社団法人プラスケア
看護師・コミュニティナース

いいい、れいこ！文学部卒業後看護大へ。医療機関・研究助成の勤務を経て2017年より一般社団法人プラスケアで暮らしの保健士を中心とした活動を始める。カフェやシェアオフィスの受付をしながら恒続に集ったグラフィックレコーディングでイメージの可視化をしたりといった関わり方もさまざま

まちのコミュニティナースとして暮らしの中でつながるために

「知り合う人の多くが、子ども食堂など何らかの地域の活動に関わっていて、最初はびっくりしました（笑）」と語る、看護師の石井麗子さん。2017年、結婚を機に東京から川崎へ。地元愛あふれる地域に、「ご自身もそれから深く関わっていくことになりました」
石井さんが新たなスタートを切ったのは、一般社団法人プラスケアが市内各所で定期的に開催している「暮らしの保健士」。気になる体の心配事を相談できる他、お笑やスキンケアなどのイベントも人気です。
「病院の行き帰りなどに、気軽に寄ってくださる方が多いですね。例えばドクターとのやり取りで不安なことがあるときは、解決策を見つけてお手伝いをしています」
ただし、専門職として一方的に導くのではなく、「答えを導くのは、あくまでもご本人」とのこと。その姿勢の基本となっているのが、医療機関ではなくまちの中で住民とつながり、生活での楽しみや喜びを共有することで信頼を築いていく「コミュニティナース」という考え方です。



同じく市内で活動するコミュニティナースと。川崎市には3人います。

ページを元いたという方がいたんです。その経験から、必ず見てくれている人がいるはずだと思いましたが、ご希望があれば電話でも連絡を取って、とにかく声を掛け続けました」
厳しい状況でも、前向きに道を求める姿勢は、「できない」ことから入るのではなく、「これを実現したい」から入り、方法を考えるというコミュニティナースとしての考えを学んだ経験が大きいといえます。
「選抜校を広げるために、好奇心旺盛でいた。川崎は気軽に声を掛け合える雰囲気なので、いろいろな人となつていきたいです」
最後に「医療はあくまでも手段。多くの人が主体的に選んで行動できれば、もっとハッピーな人が増えると思う」と語った石井さん。柔らかな笑顔に秘められた、なやかな強さが、コミュニティナースを支える大きな力になっています。



消防団の一員として、
大好きなこの土地を守っていく



09 上原 脩太

イチゴ農家
多摩消防団福田分団管轄団員

うえはら・しゅうた。多摩区田原に生まれ育つ。大学卒業後、フィットネス関連の事業を起業。その後会社を譲り、父家の農業を継ぐ際にイチゴの育て方を学がイチゴ農業を始めた。農業の傍ら、地域への貢献も兼ねた思いで2020年4月から消防団で活動している

消防団の一員として、
大好きなこの土地を守っていく

多摩区菅田。多摩川の河原からほど近い住宅街の一画にある「上原さんちのいちご畑」を営む上原脩太さんは、2018年からこの土地でイチゴ作りを始めた。

「大学を出てから起業して、フィットネス関連の事業をやっていたんですが、結婚を機に会社を人に譲り、地元で農業に就くことにしました。父が最家で、自分が子どもの頃のこの近所には、たくさん畑があったんです。でも後継者不足の影響もあって、今は多くが駐車場やアパートに変わってしまいました。だから、自分が育ったこのまちで、大好きなイチゴを作りたいと思ったんです」

上原さんに入団のきっかけを聞くと、一助元で農業をやっていたことが、もともと人とのつながりを増やしたかったし、活躍している消防団員の姿を見て、自分もやらなければと思ったのが理由です。

大学ではライフセービング部に所属し、主将まで務めた上原さん。一学内で消防団の募集があった時、ふと思いついたのが、自分が子どもの頃、消防団員として活躍していた父の姿でした。当時、進路として消防士を考えていたこともあり、在学中の2年間、大学内の消防団員として活動していました。

2020年1月から正式に、地元、多摩消防団福田分団の団員となった上原さんですが、残念ながらコロナ禍の影響で交代式などの式典は延期に、「機材の点検や訓練はありましたが、集まりにも人数制限があり、思うような活動はできませんでした」それでも昨年の1年間だけで1回も災害現場に出場し、年末

困り事があっても、誰に助けを求めたいのか分からない、そんなときにサポートしてくれるのが、行政と地域住民のパイプ役である民生委員です。現在、川崎市民生委員児童委員協議会の副会長などを務める今富子さんは、民生委員となって16年。

「父親が早く亡くなったので、実家は福島で、地域や人との付き合いをとても大事にする家庭でした。その中で育ったので、皆さんを支えることは私にとって自然なことなんです。人と会うことが欠かせない民生委員にとって、厳しい現実を突きつけられた2020年、コロナ対策で対面を避けないといけない状況のなかで、今さんは考えます」

「誰も手をかけなかったら、特に一人暮らしの高齢の方は『見放された』と思うのではないかと、心配でたまらなかった。そこで、協議会の名前が入ったウエットティッシュとボールペンに民生委員の連絡先と、一言のメッセージを添え、みんながポストインクして回りました」と、その日のうちに多くの方から感謝の電話が。今さんが協議会会長を務める麻生区から始めたこの活動は、幸区や宮前区など他の地域にもそれぞれ内容を工夫し、広がっています。また、そのとき、他の地区会長さんたちへ伝えたいのは、心を込めた「書き」の大切さ。

「お元気ですか、何かあったらお電話ください。ね」とほんの一言でいいのでお話をしようという文面でも提案しました。手書きの温かさを伝えるんです。私自身もそうやって取り出したのは、麻生東第2地区の副会長さんからの年賀状。『今さん



コロナ禍でも何かできることをと考えて始めたウエットティッシュとボールペンとメッセージのポストインク。



かつてもらった手書きの年賀状は初心に帰るお守りの存在に。

の健康を支えます。という一言に涙があふれ、ずっと待ち求めているそうです。

「私は周りの方に恵まれていてありがたいです。市や区のフォローも素晴らしい。地域みまもり支援センターの所長さんや会長さんの集まりに毎回参加して、アドバイスをくださいます」

新百合ヶ丘に住んで40年以上、民生委員になる前から小学校の運営に関わるなど、地域とのつながりが長く深い今さん。時代が変わり、これからの課題にも目を向けています。

「高齢者だけでなく、介護する人のケアも大切。これからはヤングケアラーも増えるでしょう。民生委員として、その人たちにいかに手を差し伸べられるかが大事だと思います」

どんなときでも、一人ではない、途切れることのない温かさが確かにそこにあることを、今さんの言葉が教えてくれました。



08 今 富子

民生委員児童委員

こみ・とみこ。新百合ヶ丘に生まれ育つ。当初から小学校PTAをはじめ、地域とのつながりを大切にしてきた。在住は40年以上。川崎市民生委員児童委員協議会 副会長、麻生区民生委員児童委員協議会 会長、麻生東第2地区民生委員児童委員協議会 会長を務める

たった一言でも、
「あなたのことを見守っていますよ」と伝えたい



上原さんは多摩消防団福田分団管轄に所属。先輩団員と力を合わせて地元の安全を守る一翼を担っています。

の火災予防広報などでも活躍しました。

消防団の団員は、自分の仕事を待たずながら、消防士と一緒に地域を火災や災害から守る大切な役割を担っています。

「出番の要請があるとき、携帯に連絡が入ってくるんです。そうすると活動服に着替えるのもなく、普段着のまま飛び出していきます。いつ災害が起こるか分からないので、日頃からお酒も控えるようにしています」

生まれ育った青のまちが大好きという上原さん。ライフセービングで鍛えた持ち前の精神力と体力を生かして、このまちを守る活動を続けていきたいです。その自分の姿をみて、自分と同じようにこのまちが好きという人が増えていくとうれしいですね。その眼差しは本来へと同じくしています。



川崎市長
福田紀彦
Norihiro Fukuda

川崎フロンターレ
タウンコミュニケーション部部长
天野春果
Haruka Amano

川崎フロンターレの優勝に思うこと

福田 2020シーズン、川崎フロンターレは2年ぶり3回目のJ1リーグ優勝を果たしました。多くの人に勇気や感動をもたらしてくれたことに改めて感謝申し上げます。天野さんは、一時期フロンターレを離れて東京2020組織委員会に出向されていましたが、どうですか、久々にフロンターレに戻ってきて優勝した気分は。

天野 実は僕、24年間もフロンターレに関わっていたのに、優勝は初めてなんです。優勝の瞬間は等々力にいて、いろいろな思いが湧いてきました。でも、直後に黄金風情を用意して銭湯の雰囲気や背景に撮影することになっていて、本物の銭湯絵師が描いた貴重な絵がなかったので、壊しちゃいけないことが頭にあって、感激に浸る余裕はなかったですね。**福田** それ、分かります。東方に敵しなくちゃいけない立場にいます。当事者ではあるんだけど、とにかく少し引いたところから見ていな

くちやいない。

天野 そうなんです。僕の場合は東京2020組織委員会に3年半行っていて、その間はスタッフとしてじゃなく、観客として試合を見ていました。サポーター目線で見ると、「あ、お客さんはこんなところを見ている、こんなことに感動するんだ」と改めて分かりました。それを経験できたのがよかったですね。

地域に貢献するフロンターレのプロジェクト

福田 川崎フロンターレは、ユニークな地域貢献プロジェクトをいろいろやっていますね。「川崎フロンターレ算数ドリル」とかいっしょにおブロンたりれとか「宇宙強人2DAYS」(18ページ参照)とか、Jリーグでも「ホームタウンで大きな貢献をしているクラブ」に10年連続で1位に輝いています。

天野 市長に伺いたいのですけれど、その中で何が一番印象に残っていますか。

福田 いろいろありますけれど、やっぱり宇宙ですかね。「宇宙強人2DAYS」どこまで行くんだったって、ついに宇宙まで行っちゃったって(笑)。サッカーチームのサポーターが宇宙とつながるって、すごいことをやってたって印象があります。

天野 僕が行くところの職員の人が身構えるんですね。「今度は何だ、って(笑)。でも、川崎市の素晴らしいところは、どんな企画を持っていても最初から「さっさとやらせよ」とはならないんです。とりあえず話は聞いてくれる。そして、なんとか実現する道を模索してくれます。宇宙とかいうと突拍子もないことのように思えるけれど、最初の0を1にするのは大変ですが、やってみれば意外とできるんです。フロンターレは川崎市と、密にやるプロジェクトが多いのですが、川崎市の皆さんは、本当に本当に助けています。

福田 プレイヤースタッフさんとか、レッドロケッツさんとか、川崎市にあるプロスポーツチームが地域と関わっていくとき、お手本になっているのが川崎フロンターレなんです。

Talk about Kawasaki's 20XX 川崎の可能性

困難な年だった2020年。その中で川崎フロンターレのJ1優勝は川崎市民に力を与えてくれました。10年連続で「ホームタウンで大きな貢献をしているクラブ」1位に選ばれているフロンターレは川崎の誇り。

フロンターレの地域貢献活動の仕掛け人の天野春果さんと、福田紀彦川崎市長が

20XXに向けて、川崎の可能性について語り合いました。

ふくだ・のりひこ 1972年生まれ。川崎市立長沢小学校・長沢中学校卒業後、渡米。米北アトランタ・マックINTOSHハイスクール、ノアマン大学政治学専攻卒業。和歌山県議会議員、和歌山県知事秘書、早稲田大学マニフェスト研究所所長研究員などを経て、2013年川崎市長に就任する。現任、2期目、第1回区長選。

あまの・はるか 1971年生まれ。ワシントン州立大学でスポーツマネジメントを学び、アトランタ五輪にボランティア参加。その後、富士通川崎フットボール(現川崎フロンターレ)のホームタウン推進室でクラブの地域貢献活動を推進。2017年東京2020組織委員会に入内。2020年10月に復帰し、タウンコミュニケーション部部長として、市民から愛されるクラブづくりを目指し

フロンターレの地域貢献活動



川崎市内の各小・中学校に毎年配布される算数を楽しみながら学べる「川崎フロンターレ算数ドリル」。



2010年にスタートした川崎市内銭湯の利用促進キャンペーン「いっしょにお風呂たべれ」。



国際宇宙ステーション (ISS) と等々力陸上競技場を結んだ生交信で話題になった「宇宙強大2DAYS」。

また、フロンターレさんも自分だけで抱え込まずに、「一緒にやりましょう」という姿勢を見せてくれます。フロンターレ×川崎市、フロンターレ×〇〇というふうに、かけ算になっている。1+1じゃなくて、価値を何倍にもするかけ算をやっていたらいいなという感じがしています。

天野 僕がフロンターレに入った20年ぐらい前は、プロスポーツ選手といえば憧れで、口も利けない遠い存在でした。でも、それは違うと思ったんですね。フロンターレは川崎市民の皆さんの代表として戦っている存在なんだって。僕がいつも意識しているのは、甲子園なんです。同級生が甲子園に行ったら、全力で応援するじゃないですか。選手というのは市民にとって、それぐらい身近な存在。「い」とこのお兄ちゃん」ぐらいの距離感がいいと思うんですね。

福田 いとこのお兄ちゃんか。なるほど、い

い表現ですね。

天野 そう、遠くの憧れじゃなくて、身近な存在。スポーツをやっていないときの普段の姿も知っているから、親近感が湧いてきて、一生懸命応援したくなるんです。そこをフロンターレは意識しています。選手がピッチの上だけじゃなくて、地域に出て行って、衆の姿を見せる。そこから自分たちの代表として戦っているという連帯感が生まれてくると思っています。

東京2020組織委員会の経験

福田 天野さんが東京2020組織委員会に出向されて得たものには、どのようなものがありますか？

天野 さっき市長はかけ算とおっしゃいましたが、かけ算をやるためには、いろいろなところから、いろいろな意味で、コロナ禍をバネにオンラインでつながりながら、いろいろなことを作り出してしまうフロンターレはすごいなと思います。

天野 大変な状況だからこそオンラインという新しい能力も手に入れることができた。マインスつて、いままで目を向けていなかったことに目を向けるチャンスだと思うんですよ。そういう思考回路がフロンターレには備わっているんですよ。

福田 日本はもとも自然災害の多い国で、危機からのリカバリーを何度も繰り返してきました。川崎も今年には市制97年目ですが、そもそもそのスタートが関東大震災の1年後です。そこから戦争や公害といった困難な状況乗り越えて、どん底から立ち直るということをやってきました。レジリエンスという、復元力の強い土地柄であり、そこに集まって来る人々には、立ち上がる力が備わっている。

だから、今回のコロナもいち早くリカバリーして、次のもっといい世界へ進んでいく。そして、それができるのは、幾多もの困難を乗り越えてきた川崎という土地と、そこに暮らす人々たちなんじゃないかなと思うんです。そこに、これからの川崎の可能性がある。僕はそう信じています。

天野 川崎には前回き人が多い。僕もフロンターレの活動を通して、そう感じます。市の職員さんを困らせてしまうかもしれないけれど、また新しい企画を待って相談に行きますよ。

福田 大丈夫、一度宇宙を経験しているので、少々なことでは驚きません（笑）。

スポーツの力と、川崎の可能性について

自分たちの力を引き出すために、他の団体さんと化学反応を起こして、足し算ではなく、かけ算をやるのが大切で、そこで思ってたことが次へとつながっていく、そしてまた違う団体を入れて、もっと面白いことやってみたいと発展していています。

福田 昨年のことですが、台風被害のとき、翌日にフロンターレの試合がアウェーであって、頑張った勝ったことですが、そこで勇気もらいました。サポーターも被災地に駆けつけてくれて、クラブが一丸となってやってくれた。スポーツの力ってすごいなと実感しました。

天野 災害といえば、コロナも似た山があります。私たちの生活を脅かすレジスターやエンターテインメントが奪われています。人間が人間らしく生きられない世の中になってしまった。そういう中で、フロンターレは僕にとっても力をもらえる存在でした。スポーツの力って大きい。それを広げるためにこの世界に入ったんだけど、改めて実感した1年でした。

福田 フロンターレほどオンラインをうまく活用しているところはないんじゃないかと僕は思っているんです。もともとスポーツは制約があるでしょう。サッカーだと手を使っちゃいけないとか、制約があるからスポーツは成り立っているし、楽しみもそこにある。



撮影協力：等々力陸上競技場

Talk about Kawasaki's 20XX

川崎の可能性



KAWASAKI Sustainable Spot

カワサキ・サステナ・スポット

「サステナブル（持続可能）な未来」を見据える上で、今やSDGsは世界共通の目標です。
カワサキにあるさまざまなスポットをサステナブルな視点で紹介します。



とんもり
飛森谷戸の自然を守る会
高木一弘会長

川崎国際生田緑地ゴルフ場に隣接し、正八幡社跡地、やすらぎの森、滝沢の池（初山の池）と用水路（とんもり川）から形成される自然豊かな里山。湿地を生かした田植えや野菜の収穫などを通じて自然との触れ合いを感じられる場所です。6月初旬には川沿いをゲンジボタルが飛び交い、春と秋には、森に囲まれた広場で演奏と虫の鳴き声を楽しめる「森の音楽会」を開催しています。

とんもり谷戸

13 宮前区初山1丁目17番地



村木芳夫園長

夢見ヶ崎動物公園

13 幸区南加瀬1丁目2-1
☎ 044-588-4030
15 年中無休



住宅地に囲まれた丘（加瀬山）の上にある入場無料の動物公園。約60種の動物を展示。絶滅が危惧される動物やその生息域の情報を紹介し、動物や自然環境保護の普及啓発を行う。職業体験、飼育実習、調査研究の受け入れや出前講座の実施など未来を担う子どもや若者を対象にした取り組みもしています。動物の生態を楽しく見学できるように、それぞれの生態に詳しい職員が手作りで、展示を工夫しています。



天文担当
石原あすみさん

かわさき^{そら}宙と緑の科学館

13 多摩区横形7丁目1-2
☎ 044-922-4731
15 月曜（祝日の場合は翌平日）
祝日の翌平日、年末年始



自然・天文・科学の3分野からなる自然科学系博物館。川崎市や生田緑地の自然や天文に関する展示室や科学実験教室なども開催しています。幅広い世代、多様なニーズに対応した学びの場は、生態系や生物多様性の価値と保全、外来種の侵入防止などについての啓発活動にもつながっています。最新鋭機「メガスターⅢフュージョン」を駆使したプラネタリウムでは世界最高水準のリアルな星空が体験できます。



カワスイ 川崎水族館

13 川崎区日進町1-11 川崎ルフロ9-10階
☎ 044-222-3207 15 川崎ルフロ休業日に準ずる



有馬伸雄館長



「世界の美しい水辺」をテーマに、市内を流れる多摩川からアジア、アフリカ、南米アマゾンの熱帯雨林まで、世界のさまざまな環境に暮らす生きものを最新の照明・音響・映像技術を駆使して展示する新感覚のネイチャーエンターテインメント水族館。カワスイでは、ここで暮らす生きものたちのふるさとの美しい自然と、未来に受け継ぎたいという地球への思いで、プラスチックやごみ減量への取り組みなどさまざまなアクション「エコカワプロジェクト」をすすめています。

王禅寺 エコ暮らし環境館

⑬ 麻生区王禅寺 1285 番地
王禅寺処理センター（ごみ焼却施設）内
☎ 044-712-4637
⑮ 水曜（祝日の場合は翌平日）
年末年始



渡川真弓館長



館内は「資源循環ゾーン」「温暖化対策ゾーン」「自然共生ゾーン」「総合学習ゾーン」に分かれ、日々の暮らしと環境との関わりを自分のこととして学習できる施設。コンピューターグラフィックスやタブレット端末を使ってゲームやクイズ形式で楽しく学べ、小学生の社会科見学にも活用されています。処理センターのガイドツアーに参加いただくことで、さらにエコを身近に考えるきっかけになるとと思います。



ノクティ

⑬ 高津区溝口 1-3-1
☎ 044-814-7777
⑮ 年中無休



石川 健彦専務取締役



マルイファミリー溝口と60店舗以上の専門店街からなるショッピングモール。さらに高津市民館・銀行・郵便局・行政サービスコーナーなど地域のインフラとしての役割も担っています。燃えるもの、リサイクルできるものなど、バックヤードでの明確な分別により、ごみの減量と資源化を実現（写真左下）。それらが評価され、第8回川崎市スマートライフスタイル大賞最優秀賞や、環境省の脱炭素チャレンジカップ 2020の優秀賞を受賞。フードコートのテーブルといすに国産木材を使い「木の良さに気づく新・食空間」を提案するなど多面的にサステナブルな取り組みを実践中です。



SDGsとは

SDGs（エスディージーズ）とは、Sustainable Development Goals「持続可能な開発目標」のことで、2016年から2030年までの15年間に達成することを目指す、世界共通の目標です。貧困・飢餓・環境問題、経済成長やジェンダー平等などさまざまな課題の視点を通し、17の目標から構成されています。

SDGsの17目標：①貧困をなくそう ②飢餓をゼロに ③すべての人に健康と福祉を ④質の高い教育をみんなに ⑤ジェンダー平等を実現しよう ⑥安全な水とトイレを世界中に ⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに ⑧働きがいも経済成長も ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう ⑩人や国の不平等をなくそう ⑪住み続けられるまちづくりを ⑫つくる責任 つかう責任 ⑬気候変動に具体的な対策を ⑭海の豊かさを守ろう ⑮陸の豊かさを守ろう ⑯平和と公正をすべての人に ⑰パートナーシップで目標を達成しよう

KAWASAKI Sustainable Spot

カワサキ・サステナ・スポット



等々力球場

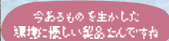
⑬ 中原区等々力 1
☎ 044-738-1521 ⑮ 年末年始



川崎市建設緑政局
等々力緑地再編整備室
阿部 賢二さん



2020年10月にリニューアルオープンした等々力緑地内にある野球場。高校野球や社会人野球の大会が開催でき、フィールドの両翼100m、センター122mは県内最大を誇ります。公園内の球場として、多くの人に親しまれるよう外野席外側を散歩できるデッキ上の遊歩道を設けました。また、老朽化していた老人いこいの家を合築整備した他、防災備蓄倉庫の整備など災害時の活動拠点としての機能も備えています。

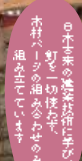


BPM容器は最後は自然に戻る付製で、さらにご飯が付着しない生分解性シートを貼り付けたのは弊社オリジナルです



住 川崎区日進町 3-4

“今あるものを生かし、持続可能な方法でマネタイズ(収益化)していくこと”を軸に、その土地の歴史や風土、文化、暮らす人々たちを巻き込み、日々変化を繰り返しながら唯一無二の事業を展開していきます。



住 幸田新川站 7-7 KBIC 322

VR空間内に自身の手足などの実写を合成することで、3D酔いや物との衝突など従来のVR技術における課題解決に成功し、あたかもそこにいるような体験環境づくりを企画段階からサポート。危険が伴う工事現場の実地訓練や防災訓練、聖域探訪の疑似体験など、さまざまな現場教育の一助を担っています。



よりリアルな体験が
できるように「田舎
ばやし」をデザインして
います。

って得うのは
でも瞬燃感が
ありました

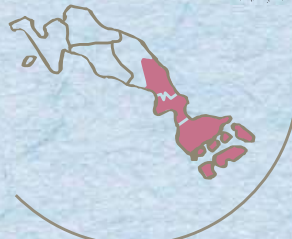


地元の木材を使い半径10km 圏内で制作を完結させることで、木材の長距離輸送による環境負荷や時間、コストの大幅削減に成功した「まれびとの家」は、グッドデザイン全賞を受賞。

全国各地で行う木材ワークショップや、専門知識がなくても自分のオリジナル家具をつくれるオンライン完結型クラウドサービス「EMARF」は、「つくる」を身近なものにすることで、私たちの生活をより豊かにしてくれます。



1894年創業の老舗ガラス商売田屋が2020年7月に新しくオープンした、日本の伝統ガラス工芸「切子」の体験教室。ガラスでできたコップや小皿を削り、自分だけのオリジナル作品をつくることができます。江戸時代から約400年続く旧東海道の名所を感じながら、美しいものづくりの歴史を学びながら。



本公司是中國電力出版社、中國電力建設集團公司、中國電力科學院、中國電力集團公司的成員單位。

現在、世界共通の標準のSLGsは身近に。

2025年の未来は地球の未来に即ち繋がっているのです。

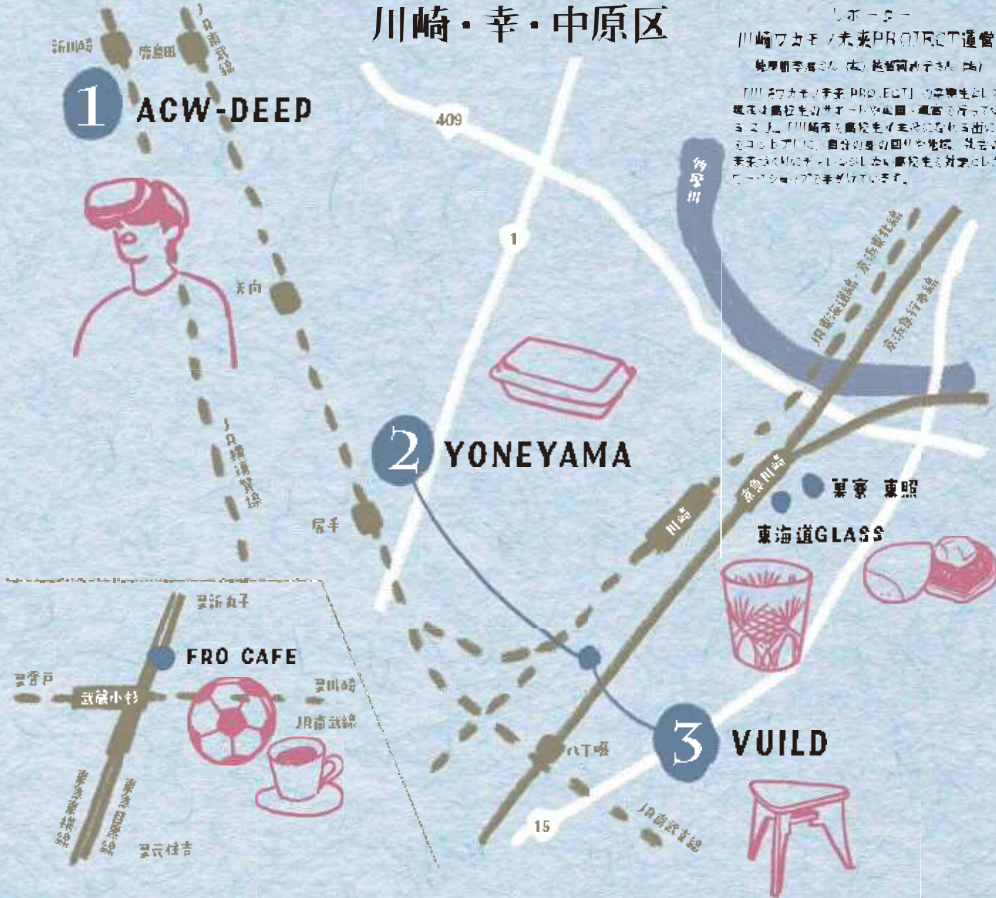
*印は全巻なので訪問はできません。

川崎 S D G のある暮らし

— 2 —

川崎フナキ / 老来PROJECT通覧

特製明三張紙(本) 裝訂國成元法(本)

[illegible]

● 眞家 重照
住 川崎区本町1-6-2
☎ 044-244-5221 (休 年中無休)

1943年創業の和菓子店。季節の和菓子
や洋菓子、日々の和菓子など提供。正
戸請代の日東海運川運着各物料運送商
社とかわき運着品で有名な「奈良辛夷
餅」が、「(喜喜喜) 花(花)餅(花)」など
立地を主とし、地域に根ざした菓子づく
りを行っています。和菓子・洋菓子両方
不定期開催しています。

＼もっと！／
 周辺おすすめスポット



1 渋谷農園 母家

〒100-0001 東京都渋谷区東1丁目18-1

築100年の母家を改築し、2014年にオープンしたコミュニティスペース。「祖父母から受け継いだ家を地域に残したい」という渋谷さんの思いから始まりました。日本家屋ならではの趣を残した和室や土間、キッチンでは、ヨガ、そろばん、英会話、料理教室など、地域活性化や地産地消につながるプログラムを開催。敷地内の畑では50品目・100品種の野菜を栽培し、農業体験を通して地域の食育にも貢献しています。

人がにぎわうことで空間が活気づき、それが建物自体の寿命を伸ばしていく。母家は、地域のさまざまな人の手によって使われ受け継がれる大切な場所になっています。



3 CarnaEst

〒100-0001 東京都渋谷区向山225

自家農園の新鮮な野菜を使ったレストランの経営や、地元大学と連携した加工品ビジネスの展開、川崎唯一のワイナリーづくりなど、生産・加工・サービスを一貫して行う六次産業にチャレンジ。この地で代々受け継いだ農業を大切にしながら、次世代の新しい都市農業のあり方を模索中です。

代表の山田さんが考える持続可能な農業のヒントは、「ビジネスとして成り立つこと、そして何より『おしゃれ』であること。研究施設として企業と共同運営している「AIやIoTによる環境管理を導入したイチゴ農園」は、これからの農業の見える180度変えてしまう...かも!



AIやIoTで選んで温度、湿度、肥料、二酸化炭素濃度などを調整しているんですよ



すごいイチゴができてる



ふれっしゅふーぶ ぽかふふ

〒100-0001 東京都渋谷区西生田3丁目13-5
☎044-955-1304 (※) 日曜

社会福祉法人はぐるまの会が運営する知的障害のある人たちが働くカフェ。ランチタイムには、宮前区の農園で農業を使わずに育てた旬の野菜やハーブをふんだんに使い、栄養満点のメニューを作っています。丁寧に真心を込めてゆっくりペースで運営する出店の憩いの場です。



ここで野菜くずを発酵させます。食べ物から出る食べ物が、つくれるってすごいでしょ!

2 はぐるま穂原農園*

〒100-0001 東京都渋谷区永沢2丁目10-2

2019年から業務スーパー宮前店(株式会社パスポート)と提携し、循環型社会に向けた福祉農園プロジェクトを実施。店舗から出た食品の残りかすや野菜くずを生ごみ処理機で二次発酵後、はぐるま穂原農園で二次発酵を行い堆肥として活用。育てた農作物は再び業務スーパー宮前店の店舗に並びます。農園を運営するのは、知的障害のある人やボランティアの人たち。障害の有無にかかわらず、「今日は力いっぱい楽しく働いた!」と思えるような、みんなにとっての居場所づくりを目指します。業務スーパーで月平均 3t 以上排出していた生ごみは、今では 2t 以上がリサイクルされ、焼却ごみ排出量の大減に成功しています。



よみうりランド HANA-BIYORI

〒100-0001 東京都渋谷区東1丁目18-1
☎044-955-8111 (※) 不特定

日本最大級の300鉢を超えるフラワーシャントリアや「花」と「デジタル」を融合したアートショーは幻想的。日本庭園内には重要文化財が並び、春にはよみうりランドオリジナルの多摩線桜びくろをばじめ約250本の桜、初夏はホタル観賞など、四季の移りも十分に味わえます。日本庭園内の椅子や机は古風で倒れた木を活用しています。



Life in the SDGs KAWASAKI

川崎のSDGsにある暮らし

高津・宮前・多摩・麻生区



今とちがいに地球を守る取り組みがいろいろあって、ワクワクします!



リポーター
じもとんくろ

千歳さん(左)、新井さん(右)

宮前区在住の小学生記者として、同区向のさまざまな店舗や施設を取材し、記事を書いて「じもとん kids」のメンバー2人。



水とかがやく未来館

〒100-0001 東京都渋谷区永沢5丁目1-1
☎044-200-3149 (※) 火曜、祝日、年末年始

川崎の未来を考えた川崎の未来の施設や仕組みについて学ぶ未来館。最先端の理工学や芸術の展示、体験型展示のさまざまな取り組みで、未来を学ぶ。15、16歳の中学生以上の子どもが、ここで学ぶことができます。普段可なり使っている水道への理解が深まること間違いなし!

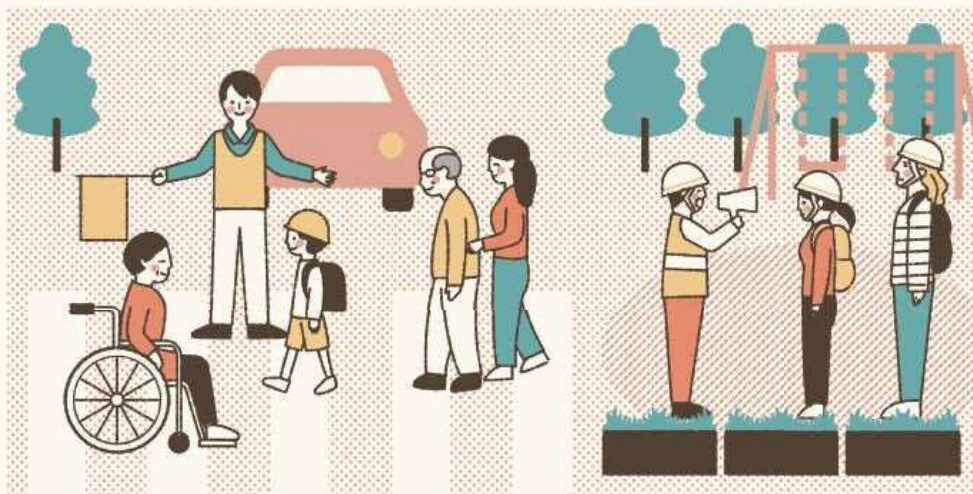


もっと!

周辺おすすめスポット

生命を守り生き生きと暮らすことができるまちづくり

- ・自然災害への対策を進め、いざというときに助け合える地域づくりをサポートします。
- ・超高齢社会でも、誰もが生き生きと安心して暮らし続けられる仕組みをつくります。



注目！川崎らしい都市型の仕組みづくり

地域包括ケアシステム構築の推進

誰もが住み慣れた地域や自らが望む場所で暮らし続けられる仕組みづくりのため、さまざまな相談窓口が連携して対応し、必要に応じて地域リハビリテーションセンターがサポートするなど、包括的な支援体制づくりを進めます。



令和5年4月にオープンする川崎市総合福祉センター（仮称）

市民活動人インタビュー



中原区福祉・まちづくり委員会
会長 川崎 要子

築50年を超える幸区の河原町団地では居住者の高齢化が進み、独居の高齢者も増加。安心して暮らし続けるためにも近所同士の絆は不可欠ですので、地域包括支援センターと連携して70歳以上の高齢者と連絡が取りやすい体制づくりや、見守り活動、住民交流を行うなど工夫しています。元気な高齢者も多い時代なので、もっと活躍の場が広がるといいですし、世代を分断せず、人間関係が育まれていくまちづくりを広げていきたいです。

ユニバーサルデザインのまちづくりの推進

誰もが訪れやすく暮らしやすい「ユニバーサルデザインのまち」にするため、JR南武線駅のアクセス向上などの取り組みを推進しています。



JR南武線幸町駅南口駅前広場

災害に強いまちづくり

市民の災害死ゼロを目指し、建築物などの耐震化や消防力の総合的な強化など災害に強いまちづくりを進めるとともに、地域の防災訓練の支援や市民の防災意識を高める取り組みを進めています。



総合防災訓練（幸町団地）

交通安全対策の推進

交通事故の防止に向け、行政、交通安全関係団体、警察、市民などと連携・連携し、交通事故のない安全で住みやすいまちの実現を目指した活動を進めています。



安全・安心フェア

川崎市総合計画

私たちのまちのさまざまな所で、市の取り組みが行われています。

川崎市がどのようなまちを目指しているのか、

そのために各取り組みをどのように進めていくのかは、「総合計画」に基づいています。

私たちの生活にとっても身近で数ある取り組みの中から、その一部をご紹介します。



※写真は一部、令和元年度以前のものを使用しています。

SDGsと総合計画

持続可能な開発目標（SDGs（エスディージーズ））は、平成27（2015）年に国連サミットで採択された世界共通の目標で、令和12（2030）年までの達成を目指す17のゴールが掲げられています。

持続可能な社会の実現を目指すSDGsは、川崎市総合計画に掲げる目指す都市像「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき」と同様の方向性であるため、「総合計画」を骨格に推進することで、SDGsの達成に寄与する取り組みを進めています。

また、川崎市は、令和元（2019）年7月に、SDGsの達成に向けて優れた取り組みを進める「SDGs未来都市」として選定されています。

次ページから、市民や事業者の皆さんと連携・協働しながら、総合計画

に基づいて川崎市がどのような取り組みを進めているのか、それはSDGsのどのゴールにつながっているのか、ご紹介しています。



KAWASAKI
SDGs

川崎市は持続可能な開発目標（SDGs）を推進しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※ここでは、政策ごとにSDGsの17の目標の中から、関わるの深い目標を示しています。

「最幸のまち」とは…川崎を幸せのあふれる「最も幸福なまち」にしたいという思いを込めて使用しています。



関連するSDGsのゴール

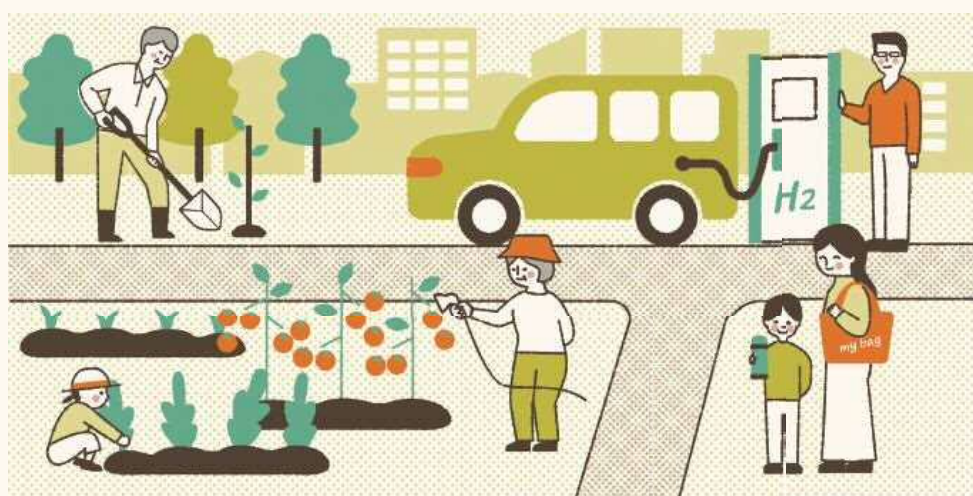


基本政策

3

市民生活を豊かにする環境づくり

- ・多摩川や貴重なみどりを守り、誰もが安らぎ、くつろげる環境をつくります。
- ・脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めていきます。



注目！ 二酸化炭素排出実質ゼロを目指す

地球温暖化対策の推進

2050年の脱炭素社会の実現に向けて、脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」を策定し、市民・事業者の皆さまとともに、具体的な取り組みを実践していきます。



かわさきカーボンゼロチャレンジ2050
「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」

市民活動人インタビュー



川崎市地球温暖化防止活動推進員
篠野 千鶴子

川崎市地球温暖化防止活動推進員は、個人やプロジェクトグループ、それぞれの地域の仲間と協力して活動を行っています。私は主に小中学校の環境出前授業で、温暖化が人間活動によるものであることや、SDGsの目標13「気候変動に具体的な対策を」について伝えています。昨年、川崎市では脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」が策定されました。出前授業を受けた子どもたちが活躍する2050年にはCO₂の排出がゼロとなるよう、私も活動を続けていきたいです。

ごみの減量化・資源化の推進

1人1日当たりのごみ排出量が、平成29・30年度と2年度連続で政令指定都市の中で最少となりました。引き続き、さらなるごみの減量化やプラスチックごみ問題への対応などの取り組みを進めていきます。



出前ごみスクール

緑の創出と育成

市制100周年を迎える令和6年までに100万本を植樹するという目標を令和元年12月に達成。未来に豊かな環境をつないでいくため、市民50万本植樹運動として、引き続き取り組みを進めていきます。



市民100万本植樹運動お祝い
市民50万本植樹運動お祝い

農地の保全・活用と農地のふれあいの推進

市民が農にふれる場の創出を図るとともに、多様な主体との連携による多面的な農地の活用など、都市農業の振興を図っていきます。



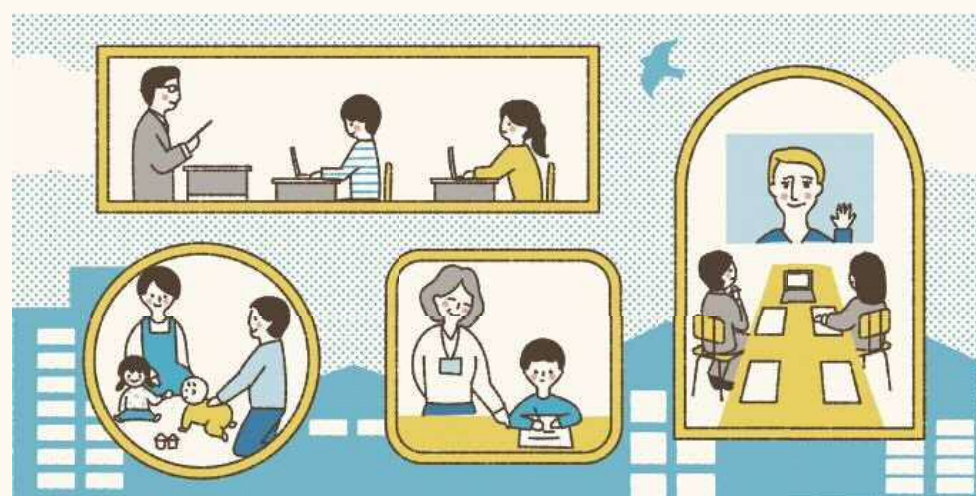
中瀬区にある市民農園での活動

基本政策

2

子どもを安心して育てることのできるふるさとづくり

- ・安心して子育てできる環境づくりを進めます。
- ・いつまでも学びたい気持ちや生きがいを応援するためのネットワークをつくります。
- ・夢に向かって歩き出す、子どもたちの未来を拓く学びを応援します。



注目！ ICTを活用した新しい教育

安全で快適な教育環境の整備

地域ごとの児童生徒数の増加に対応するため、校舎の増築や小中学校の施設に向けた取り組みを進めるとともに、教育のICT化を進めるかわさきGIGAスクール構想に取り組み、良好な教育環境整備を進めています。



かわさきGIGAスクール構想の実現に向け

市民活動人インタビュー



上丸子小学校PTA会長
保村 幸一

上丸子小学校PTAでは、コロナ禍で入学式後すぐに休校になったことを受けて、新1年生の各組での交流会を初めてオンラインで開催しました。親会もほとんどwebで開催。こういう時こそ、後ろ向きにならず前向きにとらわれず「できることをやってみよう」という姿勢が大切です。子どもたちの不安を和らげるためにも保護者、先生と連携して、ICTの力を味方につけて、その備えにも注意しつつ、学校運営に対して支援をしていきたいです。

保育需要の高まりに対応した質の高い保育・幼児教育の推進

多様な手法による保育受入れ確保や保育の質の向上に向けた取り組みとともに、地域における保育と子育ての一体的な事業推進拠点の整備を進めています。



中瀬区民育・子育て総合支援センター

子ども・若者の挑戦を後押しする「グローバル人材育成事業」の推進（Stanford e-Kawasaki）

国際的な幅広い視野を持って活躍することを目指す子どもや若者の挑戦を後押しする事業として、市立川崎高校・市立橘高校の生徒を対象に、米国スタンフォード大学と協働で「Stanford e-Kawasaki」を開催しています。



スタンフォード大学と協働する生徒たち

「地域の寺子屋事業」の推進

子どもたちの学習支援や体験活動を行う地域の寺子屋を、全ての市立小・中学校へ設置することを目標として、取り組みを進めています。



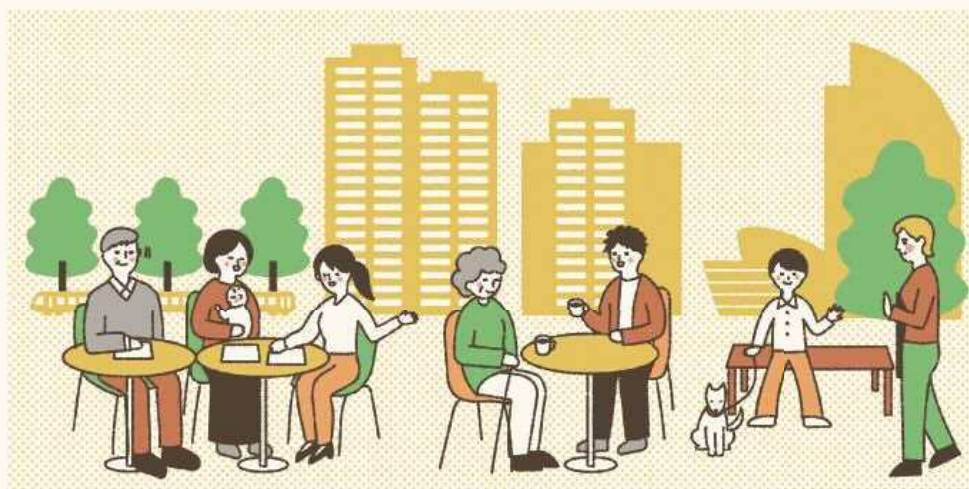
寺子屋の学習支援



基本政策 5

誰もが生きがいを持てる 市民自治の地域づくり

・皆さんのまちづくりへの積極的な参加を応援し、共に創りあげる地域社会を目指します。



注目！ これからのコミュニティ活動

「参加と協働による地域課題の解決の新たなしくみ」の構築

【寛容と互助】の都市型コミュニティの形成に向けて、誰もが気軽に集え、多様なつながりを育む地域の居場所「まちのひろば」や、地域の取組を支援する「ソーシャルデザインセンター」の創出に取り組んでいます。



まちのひろばフェス2020

市民活動人インタビュー



株式会社多摩区
ソーシャルデザインセンター
代表取締役
佐藤 隆典

市内で初めて開設された多摩区ソーシャルデザインセンターは、区内の個人・法人・団体などの間に入り中間支援を行う組織です。具体的にはコーディネーターとして、地域のヒト・モノ・資金で回っている団体とそれを活用して欲しい人とおつなぎをしています。現在、SNSで結ぶ川崎の若・中学生出身の大学生が100人近く集まるなど、若い世代をはじめとする幅広い世代のスタッフと共に、活動を展開しています。

迅速で的確な広報・広聴と
市民に開かれた情報共有の
推進

市民との直接対話を通して、その声を市政運営に反映するための「市政懇話会」を開催しています。



市政懇話会

市民目線に立った
行政サービスを総合的に
提供する区役所

来庁者のニーズに寄り添った丁寧な対応など、市民意識を大切に現場起点の継続的なサービス向上に取り組んでいます。



区役所の窓口デスク

差別のない人格尊重の
まちづくりの推進

さまざまな差別をなくし、ダイバーシティ（多様性）が尊重される地域社会の実現に向けた取組みや、多様な文化的背景を持つ外国人市民が共に生きる社会の実現に向けた取組みを推進しています。



かわさきバラムーブメント2020

基本政策 4

活力と魅力あふれる力強い都市づくり

- ・世界をリードする川崎のビジネスを力強くサポートします。
- ・首都圏の中で便利につながり、魅力ある暮らしやすいまちをつくります。
- ・スポーツや文化活動が盛んなワクワクできるまちを、未来へとつなぎます。



注目！誰もが自分らしく暮らせる地域づくり

「かわさきバラムーブメント」の
推進

ダイバーシティ（多様性）とソーシャルインクルージョン（社会的包摂）を重点に置きながら、「かわさきバラムーブメント」の取組を推進しています。



パラリンピック正装日 ボンチャ

「社会的包摂」今日の「つながり」の意識を国民全体的に高め、排除や壁から解放し、健康で文化の生活の質を向上させるよう、社会の意識向上と包摂を促すこと

市民活動人インタビュー



NPO法人多摩区
ソーシャルデザインセンター
代表取締役
佐藤 正

SDGは、スポーツが育む「ひと」「まち」「みらい」をコンセプトに、学校施設を有効活用し、地域の課題を創出しています。子どもから高齢者まで、障害の有無に関わらず、地域全ての人が楽しい時間を過ごせるよう多彩なプログラムをそろえています。SDGを卒業した子どもたちが、またクラブに戻り、スポーツ指導者や地域づくりの担い手として活躍する事を期待しながら、これからも活動していきます。

臨海部の持続的発展と
日本の成長を牽引する
戦略拠点の形成

川崎臨海部の産業が高度に発展し続けるよう、臨海部ビジョンに関するプロジェクトを推進しています。



ナノ医療イノベーションセンター(COCC)の研究活動
©Yoshiyuki Uchiyama

若者文化の発信による
まちづくりの推進

ヒップホップなどのストリートカルチャーや、BMX（バイシクルモトクロス）やスケートボードなどのエクストリームスポーツなど、若者による文化を活用し、本市の「若さ」という特徴を生かした取組を推進しています。



川崎国際ストリートフェスティバル
KAWASAKI 2019 SUPERBEEの様子

にぎわいの創出に向けた
公共空間の有効活用

多様なにぎわいの創出や、交流が生まれる活力と魅力にあふれたまちづくりを目指すため、川崎臨海部をはじめとした公共空間の有効活用を検討を進めています。



かわさきふれあいパーク2020

関連する
SDGsの
ゴール



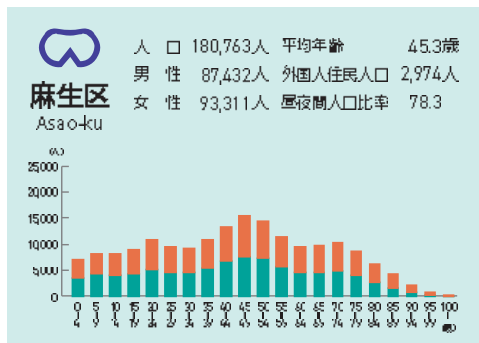
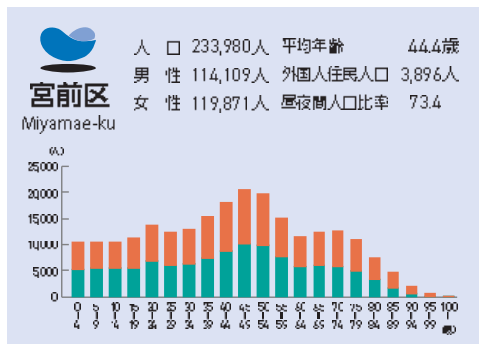
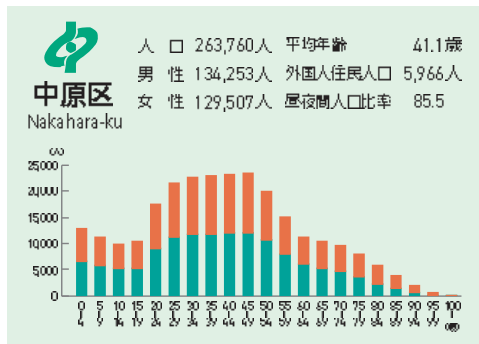
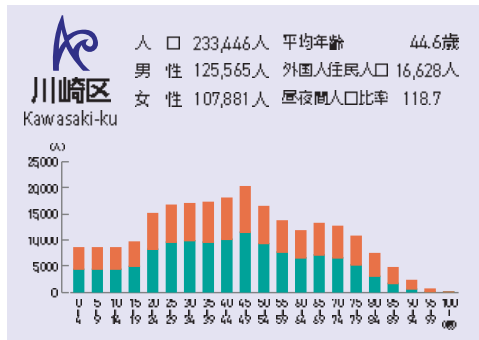
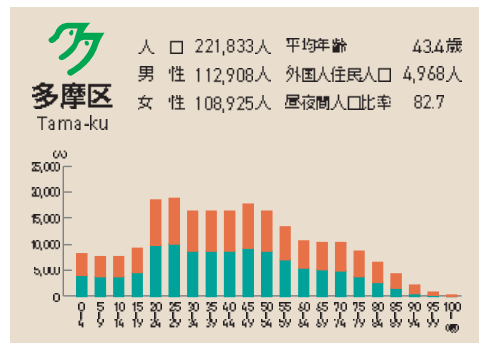
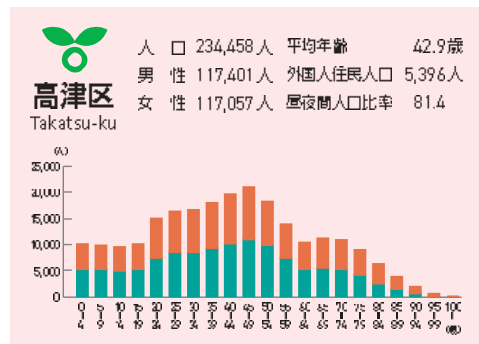
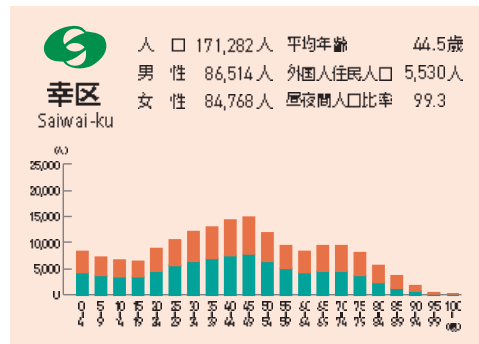
関連する
SDGsの
ゴール



7つの行政区を 人口データから見た あらまし

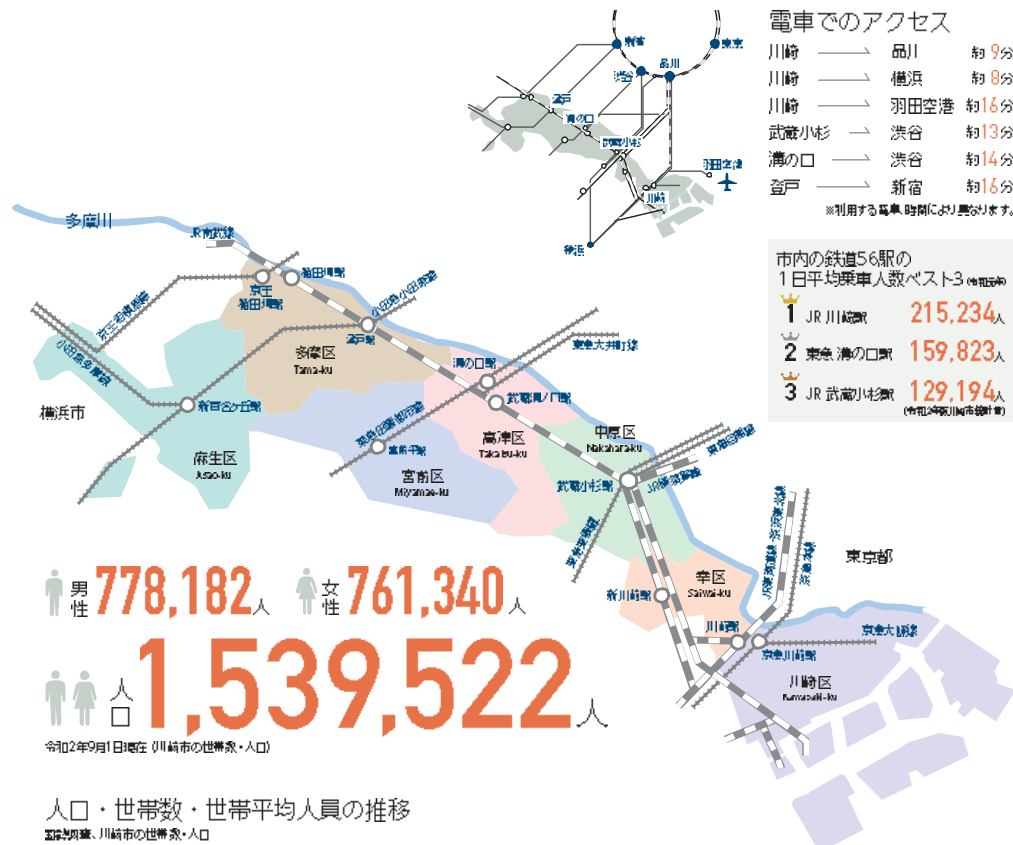
数字で読み解く川崎市②

グラフ 女性人口 男性人口…(令和元年度川崎市統計書)
人口・令和2年9月1日現在(川崎市の世帯数・人口)
平均年齢…令和元年10月1日現在(令和元年度川崎市統計書)
外国人住民人口…令和2年9月末現在(川崎市各区別年齢別外国人住民人口)
昼夜間人口比率…平成27年10月1日現在(平成27年度国勢調査)



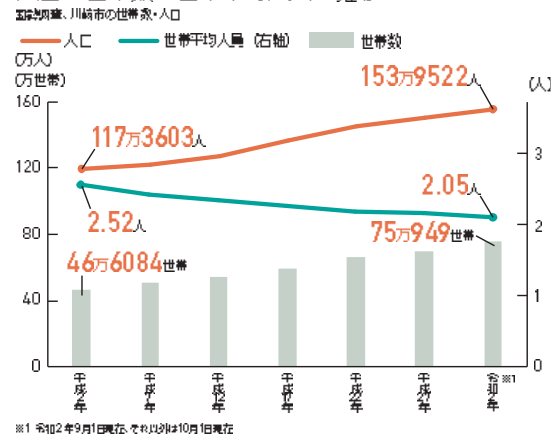
統計データ 基本プロフィール

川崎市は、神奈川県北東部に位置し、多摩川を挟んで東京都と隣接。横浜市と東京都に挟まれた細長い地形で、面積は144.35km²。7つの行政区で構成されており、それぞれの区が個性的な特徴を持っています。交通面では、市内を縦断する形でJR南武線が通り、南武線と交差する形で東京方面に向かう複数の私鉄路線が横断。利便性に優れています。



男性 778,182人 女性 761,340人
人口 1,539,522人
令和2年9月1日現在(川崎市の世帯数・人口)

人口・世帯数・世帯平均人員の推移



平均年齢 43.6歳
令和元年10月1日現在(令和元年度川崎市統計書)

外国人住民人口 45,358人
令和2年9月末現在(川崎市各区別年齢別外国人住民人口)

昼夜間人口比率^{※2} 88.3
平成27年10月1日現在(平成27年度国勢調査)

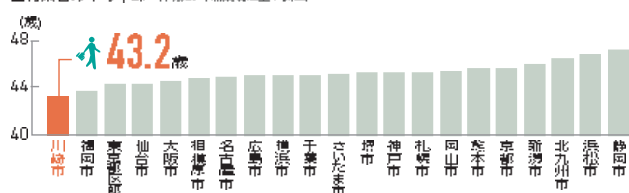
※1 令和2年9月1日現在、それ以前の10月1日現在

※2 昼夜間人口比率は、常住人口(昼間人口)100人あたりの昼間人口の割合

産業が盛んで、正規で働く人が多いまち

働いている人の平均年齢が最も若く、 正規で働く人の割合が最も多いまちです

■有業者の平均年齢（平成29年就業構造基本調査）



■正規の従業員割合（平成29年就業構造基本調査）



製造業や学術研究などが盛んなまちです

■製造品出荷額等（H30年工業統計調査）



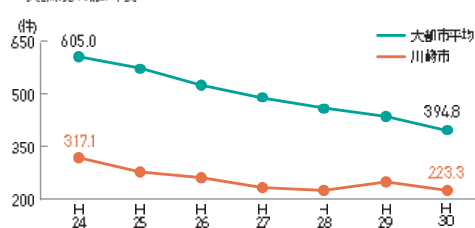
■学術・開発研究機関の従業員割合
（H28年調査センサス・活動調査）



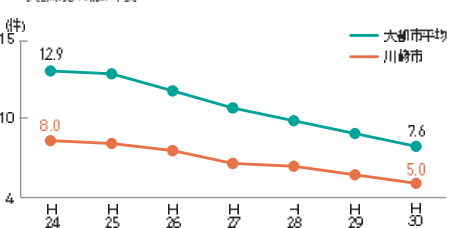
安全・安心な住み続けたいまち

交通事故発生件数、刑法犯認知件数が少ないまちです

■人口10万人当たり交通事故発生件数大都市比較
（大都市比較統計年報）

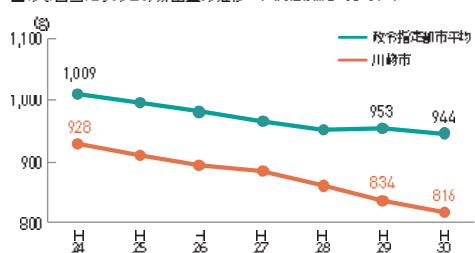


■人口1,000人当たり刑法犯認知件数大都市比較
（大都市比較統計年報）



1人当たりのごみ排出量が少ないまちです

■1人1日当たりのごみ排出量の推移（一般廃棄物処理状況調査）

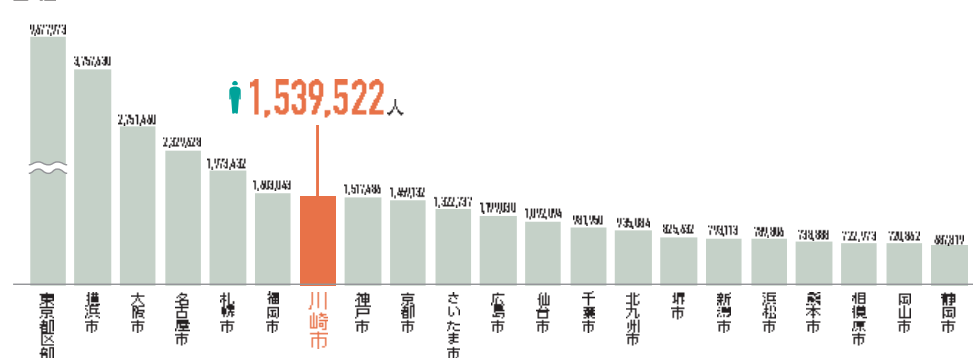


2年連続第1位

若い世代が移り住み、子どもが生まれ、 人口も増えているまち

7番目に人口が多いまちです

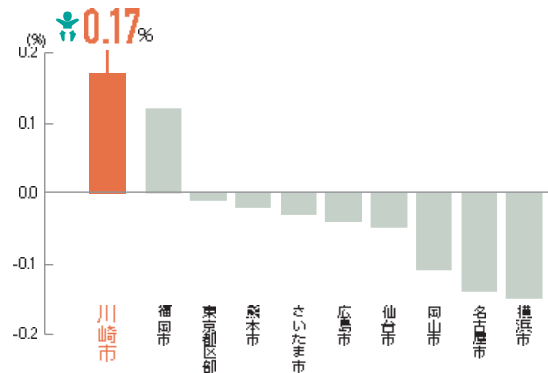
■人口 令和2年9月1日現在(估計人口)



人口の自然増加比率が 最も高いまちです

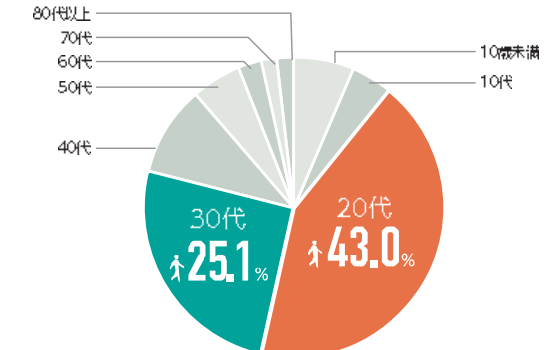
■自然増加比率（平成30年大都市比較統計年報）

自然増加比率とは自然増加数（出生数－死亡数）を
人口で割った比率です



20代・30代の若い世代の 転入者が非常に多いまちです

■転入者年齢別割合 ※市内区間移動を含む
（令和元年川崎市の人口動態）



令和3年度当初予算

一般会計	特別会計(13会計)	企業会計(5会計)	合計
6,208億4,121万円	4,580億3,872万円	2,153億3,584万円	13,942億1,677万円

ミュージアム川崎シンフォニーホール開館(市制80周年)
(提供:川崎市映像アーカイブ)

浮島太陽光発電所



帽子・F・不二雄ミュージアム



二ヶ池用水(砂防区)の風景



かわさきカーボンゼロチャレンジ2050記念式典

8 (1996) 年
9 (1997) 年
11 (1999) 年
13 (2001) 年
14 (2002) 年
15 (2003) 年
16 (2004) 年

17 (2005) 年
18 (2006) 年
19 (2007) 年
20 (2008) 年
21 (2009) 年
22 (2010) 年
23 (2011) 年

24 (2012) 年

25 (2013) 年

26 (2014) 年

27 (2015) 年

28 (2016) 年

29 (2017) 年

30 (2018) 年

31 (2019) 年
令和 元 (2019) 年

2 (2020) 年

12月 外国人市民代表者会議開始
3月 かわさき健康都市宣言
12月 東京湾アクアライン開通
10月 岡本太郎美術館開館
4月 子どもの権利条例施行
4月 人権オンブズマン制度創設
4月 金市立小学校にわくわくプラザ開設
4月 市人口130万人突破
7月 ミュージアム川崎シンフォニーホール開館(市制80周年) ①

4月 川崎市自治基本条例施行
2月 市立多摩病院開院
11月 アートセンター開館
4月 人工海浜がある東郷島公園が開園
4月 川崎・しんゆり芸術祭(アルテリカしんゆり)を開催
3月 JF須賀賀線武蔵小杉駅開業
4月 日本映画大学開学
8月 かわさきエコマラし未来館開館
8月 浮島太陽光発電所運転開始 ②
9月 帽子・F・不二雄ミュージアム開館 ③

12月 浮島太陽光発電所運転開始
4月 政令指定都市移行40周年
4月 青少年科学館(かわさき科学館)リニューアルオープン
3月 川崎生命科学・環境研究センター(LiSE)開院
3月 野田国際戦略拠点「キングスカイフロント」まじびらき
10月 東海道かわさき宿交差点開通
1月 第1回区民座談会開催
4月 市立川崎高等学校を市内別の公立中高一貫教育校へ再編、附属中学校開校
7月 市制90周年記念式典開催

3月 横濱官街運動部が川崎市初の国史跡に指定
3月 川崎富士見球場(富士通スタジアム川崎)リニューアル
3月 等々力陸上競技場メインスタンド供用開始
3月 JF南武線新駅「小田栄」駅が開業
3月 川崎市総合計画・川崎市行政改革プログラムを策定
7月 市のブランドメッセージを策定
4月 市人口150万人突破
11月 カルッツかわさき(スポーツ・文化総合センター)開館
12月 金市立中学校で完全給食実施
12月 川崎フロンターレのJ1リーグ初優勝を記念し優勝バレードを開催

2月 JF川崎線北口道路・北政礼供用開始
4月 市コモンションホールが武蔵小杉駅に完成
2月 市動物愛護センターが中原区上平岡に移転
6月 市人口が政令指定都市第6位に
12月 市民100万本価値運動達成
2月 2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言
3月 二ヶ池用水が国産緑記念物(重要文化財)として文化財登録 ④
7月 川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例全面施行
7月 川崎市パートナーシップ宣誓制度創設
8月 総合自治会館が武蔵小杉駅前に移転
10月 等々力球場リニューアルオープン
11月 かわさきカーボンゼロチャレンジ2050を策定 ⑤

歴史で見る川崎市の姿

川崎市南部は、江戸時代には東海道の宿場として栄え、今から約100年前にはすでに臨海部の工業地帯が生まれていました。一方、内陸部は、都市化されていきましたが、豊かな自然が今も残されています。政令指定都市で6番目の人口を有する大都市に発展した川崎市の誕生から現在に至るまでの歩みを振り返ります。

原始～古代

約3万数千年前の旧石器時代から人の営みが始まった川崎地域では、縄文時代前期には海面の上昇がピークを迎え、高津区溝口付近にまで海岸線が入り込み、周辺の丘陵上には多くの貝塚が残された。縄文時代中期以降、海岸線は徐々に後退し、丘陵上での定住的な生活が営まれるようになった。古代には、律令国家の地方支配を支える拠点として、現在の高津区から宮前区にかけて備前郡とその西側に古代寺郡が置かれた(史跡・備前官衙遺跡群)。



史跡・備前官衙遺跡群(備前郡跡)で出土された土器の複製

中世～近世

平安時代後期には、市域に川崎の地名の由来ともいわれる河崎荘や猪毛庄(荘)などの荘園が成立した。鎌倉～室町時代を経て、戦国時代に小田原北条氏の支配が市域に及ぶようになると、荘園は姿を消していった。小田原北条氏滅亡後、徳川家康が開港へ入国すると、安定した経営基盤を築くための地味開発として二ヶ池用水が開削され、江戸を拠点とした東海道や中原街道などの幹線道路には宿場や進上村が置かれるなど、川崎市域は江戸を支える地域として重要視され、発展した。

東海道五三次之内 川崎 六所渡舟
浮世絵師が公館に描いた川崎・砂子の風景絵

近現代

明治時代には、鉄道や多摩川の水運に恵まれ、東京と横浜の中間に位置するという立地条件に注目した安部経一郎によって臨海部の埋め立てが開始され、活発な企業活動により多数の近代工場が立ち出し、急速に近代化が進んだ。このような中で、大正13(1924)年には川崎市が誕生。戦時中には、多数の軍需工場が存在したために、戦時最大な都市であったが、工業都市として復興を遂げ、昭和47(1972)年には政令指定都市となり、現在もさらに力強く発展を続けている。

大正 13 (1924) 年
昭和 2 (1927) 年
8 (1933) 年
12 (1937) 年
13 (1938) 年
14 (1939) 年
19 (1944) 年
20 (1945) 年
25 (1950) 年
26 (1951) 年
32 (1957) 年
42 (1967) 年
46 (1971) 年
47 (1972) 年
48 (1973) 年
52 (1977) 年
57 (1982) 年
59 (1984) 年
61 (1986) 年
平成 2 (1990) 年
4 (1992) 年
7 (1995) 年

7月 川崎町・御幸村・大師町合併、川崎市誕生(人口48,394人) ⑥
4月 田島町、市に編入
8月 中原町、市に編入
4月 高津町・日吉村の一部、市に編入
6月 横村、市に編入
10月 稲田町・生田村・宮前村・向丘村、市に編入
4月 柿生村・岡上村、市に編入
7月 全国初工業用水管完成
10月 市電開通(昭和44年3月廃止)
4月 川崎大空襲、市街地焼失 ⑦
12月 市営バス営業開始
6月 市が川崎港の港湾管理者に
9月 市人口50万人突破
4月 日本民衆党開党
8月 青少年科学館開館 ⑧
3月 川崎市公害防止条例施行
4月 政令指定都市になる(川崎・幸・中原・高津・多摩の5区誕生)
5月 100万人目の市民誕生
7月 全国初の環境アセスメント条例施行
6月 核兵器廃絶平和都市宣言
7月 高津・多摩区の分区により、宮前区・麻生区誕生(7区制)
10月 情報公開制度実施
10月 川崎地下街アゼリア誕生
11月 市民オンブズマン制度創設
4月 平和館開館
10月 産業物の鉄道輸送開始



日川崎町夜焼(提供:市民ミュージアム)



空襲による被害(川崎区鈴木町方面を撮影)



青少年科学館開館(提供:川崎市映像アーカイブ)

川崎市映像アーカイブ

川崎市では、市が保有する過去の映像を広く公開しています。

川崎市映像アーカイブ

検索

川崎市議会

市民の代表音である市議会議員の活動により運営される市議会

市議会は、市民が選んだ市議会議員が、市のルールである条例やお金の使い道である予算、市議会に出される意見・要望などについて話し合う、市の意思決定機関です。年4回の定例会や必要に応じて開かれる臨時会があり、より詳細な話し合いをするために、5つの常任委員会が設けられています。また、市民に関わった議会を目指すため、広報紙「議会かわさき」の発行や本会議と委員会のインターネット中継なども行っています。



市民オンブズマン制度

市民オンブズマンは、市民からの市政に関する苦情申し立ての処理や市政の監視などを、市民主権の理念に立って行い、必要に応じて、市長や市の関係機関に勧告・意見表明などを行い、行政の改善に努めています。

人権オンブズパーソンは、いじめ、虐待など子どもの権利の侵害や、DV(ドメスティック・バイオレンス)、セクハラなど男女平等に関わる人権の侵害について相談や救済の申し立てを受け、関係機関などの連携を図りながら問題解決に向けて活動を行っています。

心身ともに健康で生きがいのある生活を送ることは、私たちみんなの願いです。川崎市に住み、働き、学ぶ一人ひとりが手を携えて、かけがえのない健康をはぐくんでいくために、次のことを行います。

- 私たちは、「市民健康デー」を大きく実らせ、進んで健康づくりを励みます。
- 私たちは、スポーツや運動の楽しみ、食生活と休養に気を配り、健康的なライフスタイルを身につけます。
- 私たちは、健康を支える 温かな家庭、だれもが安全で安心して暮らせる地域、思いやりあふれる社会をめざします。
- 私たちは、多摩川や緑の道、多摩丘陵の緑などの恵みを健康に生かし、安らぎのある環境づくりに努めます。

細長く変化に富んで広がる川崎市は、私たちみんなのふるさとです。地域の隅々から元気な声がこだまする、明日に伸びゆく人間都市を創造していくために、ここに「かわさき 健康都市」を宣言します。

平成9年3月25日 川崎市

核兵器廃絶平和都市宣言

真の恒久平和と安全を実現することは、人類共通の志願である。しかるに、核軍備の拡張は依然として行われ、人類の生存に深刻な脅威を与えている。わが国は、世界唯一の被爆国として、被爆者の苦しみを声を大にして全世界の人々に訴え、再びこの地球上に広島、長崎の、あの惨禍を繰り返させてはならない。このことは、人類が遵守しなければならない普遍的な理念であり、我々が子孫に残すべき唯一の遺産である。川崎市は、わが国の非核三原則が完全に実施されることを願い、すべての核保有国に対し、核兵器の廃絶と軍縮を求め、国際社会の建ち立てと民主主義の原点に於いて、核兵器廃絶の世帯を喚起するため、ここに核兵器廃絶平和都市となることを宣言する。

昭和57年6月8日 川崎市

世界に開かれたまち川崎



名誉市民

市に関係が深く、市の発展などに卓越した功績を残し、市民に敬愛される方々です。



藤嶋 昭 さん
科学者
(平成30年認定)
「光触媒」を発見、
文化勲章受章

- 66 金沢 不二太郎さん 元市長 (昭和46年認定)
- 66 伊藤 三郎さん 元市長 (平成2年認定)
- 66 圓錐 勝二さん 政治家 (平成3年認定)
- 66 岡本 太朗さん 芸術家 (平成4年認定)

市民文化大使

文化芸術・スポーツ分野で活躍されている方に、市のイメージアップに貢献していただいています。



与 勇輝 さん
人形作家

伊藤 多喜雄 さん
民謡歌手

藤澤 久 さん
経済評論家

大谷 康子 さん
バイオリニスト

大矢 紀 さん
日本画家

小原 孝 さん
ピアニスト



国府 弘子 さん
ピアニスト

佐藤 征一郎 さん
声楽家

SHISHAMO
ミュージシャン

成田 真由美 さん
パブリック・リレーションズ

パンチ佐藤 さん
スポーツライター

かわさきスポーツパートナー

川崎をホームタウンとするトップチームが「かわさきスポーツパートナー」として、ホームゲームへの市民招待や市内小中学生を対象としたスポーツ教室などを通じて、スポーツを楽しめるまちづくりや、市のイメージアップに貢献していただいています。



NECレッドロケッツ
女子バレーボール



川崎ブレイブサンダース
男子バスケットボール



川崎フロンターレ
サッカー



東芝ブレイブアレス
野球



富士通フロンティアーズ
アメリカンフットボール



富士通レッドウィングス
女子バスケットボール

フランチャイズ・オーケストラ



東京交響楽団

ミューザ川崎シンフォニーホールを活動拠点に、数多くの演奏会を行う他、市内での巡回公演など、さまざまな演奏活動を行っています。

名誉国際親善大使



中澤 弘 さん
医師



ライナー・キューピル さん
バイオリニスト

ご自身の活動を通して、本市の国際的なイメージの向上に貢献していただいています。



縁をつなぐ道の宿

東海道川崎宿の歴史を大切にし
地域の観光を盛り上げられる未来の宿を目指します。

ホテル縁道は江戸時代、東海道五十三次の二番目の宿場町川崎宿から総鎮守である稲毛神社に向かう参道だった場所に位置します。かつて旅人と参詣の町人が、きかい様々な「縁」を育む場所であったと考えられます。川崎宿の歴史を大事にし、現代では地域の日常こそが誇るべき観光資源と考え旅人と地域の日常が交差した様々な「縁」が生まれる場を目指します。



ホテル縁道

旧東海道川崎宿をコンセプトにした居心地のよい客室

縁道食堂

歴史あるまちに開かれた、心と体にやさしい食堂



ホテル縁道・縁道食堂

〒212-0004 川崎市川崎区喜望峯町2-23
京浜東北線川崎駅南口徒歩5分、JR東横線川崎駅南口徒歩5分、京浜東北線川崎駅南口徒歩5分

TEL.044-589-5858

川崎市歌

(昭和59年制定)

作詞/小林政三 作曲/高橋研夫

一、
あ 川崎 見よ 東に 寄る晚潮
ふじの姿を 真直に仰げ
かがやく雲を いろどる多摩川
希望満つる 朝風
今ぞ明けゆく わが川崎市

二、
このまちを 東海道の おもかげいずこ
左右に展がる 大都の翼
高らかに打つ 文化の脈はく
科挙に樹つ 栄光
勢い勢めて 若き生命を

三、
巨船つなぐ 世界の影は
太平洋に 続く波の穂
汗と力に 世界の翼を
集め築く 基礎
今ぞ輝く わが川崎市



YouTubeの川崎市チャンネルで視聴できます

市制60周年記念 川崎市民の歌

好きです かわさき

愛の街

(昭和59年制定)

作詞/船橋和郎 補作/石本美由紀 作曲/山中洋輔

一、
多摩川の 明ける空から
きこえる やさしい鳥の歌
ほほえみは 光のシャワー
さわやかに こころ洗うよ
新しい 朝は生まれて
人びとの 軽い足どり
好きです
陽差しの 似合う街
好きです
かわさき 愛の街

二、
よろこびを 照る広場に
きこえる やさしい花の歌
そよかぜは 緑のリボン
あざやかに こころ輝くよ
新しい 夢は生まれて
わかち合う 胸のときめき
好きです
みんなで 生きる街
好きです
かわさき 愛の街

三、
街並の つづく窓から
きこえる やさしい夢の歌
まごころは 希望のリズム
いきいきと こころ輝むよ
新しい 時代は生まれて
つなぐ手に 明日を夢みる
好きです
幸せ 灯す街
好きです
かわさき 愛の街

市章

(大正14年制定)

川崎市の市章は「川崎」の「川」の字を表すだけでなく、市民の歴史とともに流れ続ける多摩川と、それと同じように発展する「川崎」を表しています。



市民の花・市民の木

(昭和49年制定)

市制50周年を記念して市民にゆかりの深いもの、親しみのあるもの、都市緑化にふさわしいものなどを考えて、市民投票で選ばれました。



市民の花 つばき



市民の木 つばき